

『ひとり親家庭の子どもたちへ食品を！』～グランパス SDGs アクション～



令和4年3月9日（水）サンキューの日、愛知母子福祉会館1階会議室にて3回目の『フードドライブ』食品贈呈式セレモニーがおこなわれました。

グランパコちゃん、贈呈ありがとうございました。感謝状もお渡し出来ました。ありがとうございますメッセージもお渡しできました。

更に、贈呈式終了後から、名古屋グランパス / Nagoya Grampus 職員、ボランティアさん、松永製菓の皆さんと梱包作業を行い、200個のスペシャルな『スマイルBOX』が完成しました。皆さんの温かいご厚意も添えて贈らせていただきます。

名古屋グランパスさん、グランパスボランティアの皆さん、セカンドハーベスト名古屋さん、松永製菓の皆さん、ありがとうございました。

☆名古屋グランパス様は、認定 NPO 法人セカンドハーベスト名古屋様、及び、社会福祉法人愛知県母子寡婦福祉連合会様と連携の上、家庭で余っている食品を集めて寄付する「フードドライブ活動」を実施してくださっています。

フードドライブは、子どもたちの支援と食品ロスの削減に繋がる、「もったいない」を「ありがとう」に変えるどなたにも参加いただける社会貢献活動です。

コロナ禍で更に辛い思いをしているひとり親家庭に『スマイル BOX』（4,562 世帯 / 年）

新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の災禍は、平常時から経済面、生活面で大変なひとり親の不安定な就労が雇用や収入の確保に直接的な打撃を与えました。長引くコロナ禍の中、第 6 波が蔓延すると、子ども達に感染者が増え、保育園、小中学校、高校などでも、学級閉鎖や休校が相次ぎ、家計や栄養摂取を脅かしました。当母子・父子福祉センターに、「失業した」「子どもが休校のために働きに行けない」「収入が激減した」「濃厚接触者になり働けない」などの相談が更に多く入るようになりました。



当法人の社会貢献として、コロナ禍が深刻化しつつあった一昨年の4月より開始した、『スマイル BOX』も更に期待度と重要度が高まりました。『スマイルBOX』は、段ボールに、お米や食料品、日用品、衛生用品などを詰め合わせた、支援 BOX で、届いた箱を開けた時に、少しでも笑顔になって貰えたらとの願いを込めて名付けたものです。

送料だけでも多額になり、法人独自予算でどこまで支援が継続できるか不安でしたが、温かいご厚意の寄附金のご寄贈、お米、食料品、日用品、衛生用品のご寄贈により、令和 3 年度もお陰様で継続することができています。

1年間で 4,562（一昨年の4月からは 8,049 世帯）世帯の辛い思いをしているひとり親家庭に「スマイルBOX」をお届けすることが叶いました。令和 3 年度は、名古屋樟ライオンズクラブ様、中央共同募金会様、株式会社東海製作所様、名古屋グランパス様、善意のタイガーマスク様、山本秀男様の温かいご厚意のご寄附により、『スマイル BOX』のお届けが叶いました。そして、裏表紙の『スマイルBOX』ご寄附一覧の多くの善意ある方々の温かいご厚意が重なり実現できていることを申し添えておきます。

また、多くのボランティアの皆様、Witsメンバーの皆様、チャリティサンタ名古屋の皆様、名古屋グランパスボランティアの皆様、松永製菓ボランティアの皆様、株式会社パソナのボランティアの皆様の梱包作業のお力添えがあり継続が実現できています。

本当に皆様様の温かいご厚意に心より深く感謝しております。

